

1. 子どもの未来を応援！

安全な学校で、子どもたちの未来を育む



学校施設整備事業（小学校・中学校）

【所管課】

教育部 教育総務課

【事業費】

3億2,341万円（令和8年度当初予算）

この事業について

逗子市の学校施設は、児童・生徒の学習・生活の場であるとともに、地震などの災害時には地域住民の避難所として重要な役割を担っています。

学校施設の老朽化に起因する重大事故は、全国で相次いでいます。

文部科学省の調査では、モルタル落下、避雷針落下、アクリル板落下など、多くの事故が報告されています。

逗子市においても、計画的な点検・改修により、児童・生徒の安全を確保し、災害時の避難所機能を維持していますが、設備の老朽化による危険性や雨漏りによる施設劣化への対応が急務となっています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
学校施設の安全対策	沼間小学校法面防護工事
学校施設の設備更新・安全対策	小坪小学校受水槽・ポンプ設備更新工事
学校施設の老朽化対策・改修	池子小学校8棟2階防水改修工事
学校施設の老朽化対策・改修	久木中学校屋内運動場防水改修工事

この事業で学校施設はどう変わる？

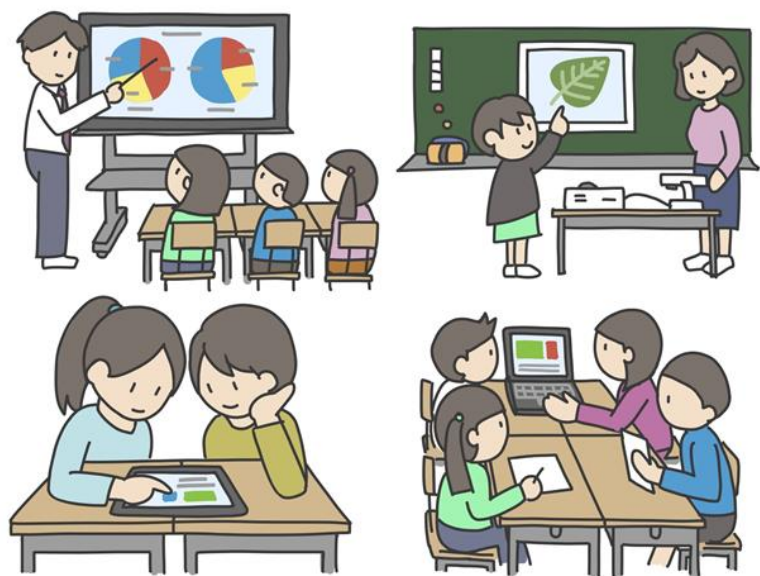
- 計画的な改修・整備により、老朽化による危険箇所が解消され、子どもたちが安全で快適な環境の中で学べるようになります。
- 保護者からは『安心して子どもを学校に送り出せる』、教職員からは『施設の安全が確保されることで、より充実した教育活動に専念できる』といった声が期待されています。
- 学校施設は災害時の避難所としての役割も担っており、施設の安全強化は地域全体の安心にもつながります。



子どもたちの笑顔と安全を守る学校づくりに、皆様のご支援をお願いします

1. 子どもの未来を応援！

子どもたちの「わかった！」「楽しい！」があふれる教室づくり



学びの質を高めるICT環境整備事業

【所管課】

教育部 学校教育課

【事業費】

1億円（令和9年度以降実施予定）

【備考】

3～5年をかけて順次導入

この事業について

GIGAスクール構想により1人1台端末の環境が整う中、学びの質の向上を目指し「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実が求められています。

学習用端末を活用した授業をより効果的に展開するためには、教師と子どもたちが情報を共有し、対話を深めるための双方向性の高い「電子黒板」が不可欠です。

プロジェクタの老朽化がすみ台数不足が生じており、授業を受ける子どもたちには環境格差が広がっています。

本事業では、電子黒板の計画的な整備を通じ、環境格差をなくし、誰一人取り残すことのない授業づくりを目指します。

寄附の使い道（例）

用途	内容
電子黒板の新規導入	デジタル教科書の導入に合わせた環境整備
ICT機器を活用した授業実施のための支援	電子黒板を活用した授業づくり研修の実施

この事業で学校の授業はどう変わる？

- ・ 視覚的・直感的な理解の促進
高精細な電子黒板により、デジタル教材や子どもたちの考えを瞬時に共有でき、学習への関心と理解が深まります。
- ・ 対話的な学びの活性化
教室全体で意見を共有する場面が増え、子ども同士が考えを深め合う協働的な学びが活発になります。
- ・ 学習の質の向上
教師が子ども一人ひとりの進捗や習熟度を把握しやすくなり、多様な子どもたちに寄り添った「個別最適な学び」を実現します。



子どもたちの「わかった！」「楽しい！」があふれる教室づくりに大切に活用させていただきます！

1. 子どもの未来を応援！

子どもたちの居場所として在り続けるために



体験学習施設維持管理事業

【所管課】

教育部 子育て支援課

【事業費】

7, 634万円（令和8年度当初予算）

この事業について

逗子市体験学習施設（スマイル）は子どもたちの第3の居場所として2014年に開設され、現在も子どもたちに愛され続けている施設です。小学生から高校生までの子どもたちがスポーツや読書、バンド活動など、それぞれが好きなことをして過ごしています。子どもたちにとって、放課後や休日の欠かせない居場所となっています。

開設から10年以上経過し、柱の腐食、雨漏り等、目に見える劣化が確認され、改修が急務な箇所もあり、今後、計画的に改修、整備をしていく必要があります。また、子どもたちに貸出しているボール、ラケット等の消耗品についても、安心して使うために日々の点検、更新が求められています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
施設の安全対策	支柱改修工事
施設の安全対策	屋根防水改修工事
居場所づくりの充実	空調設備の更新
居場所づくりの充実	ボール、ラケット、書籍等の購入

この事業で体験学習施設はどう変わる？

- ・ 計画的に改修・整備を行うことで、長く安全に施設を維持することができます。
- ・ 子どもたちに安全で快適な環境を提供することが可能となり、保護者も安心して遊びに行かせることができます。
- ・ 子どもたちが毎日通いたいと思える、より充実した居場所づくりを実現することができます。



子どもたちの充実した居場所づくり、一緒に実現しましょう！

1. 子どもの未来を応援！

未来をはぐくむ地域の保育園をみんなで支えよう

この事業について

市内の民間保育所等の運営費の一部を助成し、児童の健全育成を図る事業です。
全国的に保育士不足が深刻な課題となっているなか、保育の質と量を確保するためには保育士の確保と定着が不可欠となっており、逗子市においても保育士の確保は重要な課題となっています。
保育士人材の確保・定着は、安心して子育てできる環境づくりに直結します。この課題に対応するために、民間保育所への保育士確保や障がい児保育のための運営費支援及び認可外保育施設への運営補助を行っています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
民間保育所への運営支援	・ 保育士等紹介事業者への手数料や採用した職員への支度金等への補助 ・ 保育士宿舍借り上げ支援 ・ 障がい児保育事業
認可外保育施設運営補助	認可外保育施設の保育の質向上

この事業で民間保育所はどう変わる？

- ・ 保育士が働きやすい環境を整備することにより、保育士の就業継続及び離職防止を図り、待機児童の解消に加え、より質の高い保育環境を実現します。
- ・ 令和8年度より、保育士宿舍借り上げ支援事業を開始しています。市内で安心して子育てできる環境づくりに向けて、皆様のご支援をお願いいたします。

民間保育所等運営支援事業

【所管課】

教育部 保育課

【事業費】

5, 636万円（令和8年度当初予算）

★ すべての子どもが自分らしく成長できるまちの実現を

1. 子どもの未来を応援！

経済的な支援でずしの妊活を応援！



特定不妊治療費等助成事業

【所管課】

教育部 子育て支援課

【事業費】

251万円（令和8年度当初予算）

この事業について

妊娠を望む夫婦にとって、不妊治療は経済的に大きな負担となっています。治療に要する高額な医療費の一部を助成することで経済的な負担の軽減を図り、不妊治療、不育治療を受けやすい環境づくりに資することを目的としています。

寄附の使い道（例）

使途	内容
生殖補助医療費助成金	保険診療で実施される生殖補助医療及びこれと組み合わせて実施される先進医療費の一部を補助（年度1回5万円・通算2回分まで）
不育症治療費助成金	不育症治療に係る費用のうち、30万円を限度に補助

この事業で子育て支援はどう変わる？

- ・ 少子高齢化が進む中で、年間の出生数も減少傾向にあります。治療に要する高額な医療費の一部を助成することで子どもを産み育てやすい環境づくりの一助となります。

★ 安心・安全な出産、子育てをめざし、こどもまんなかの社会を共につくりましょう